

平成25年9月

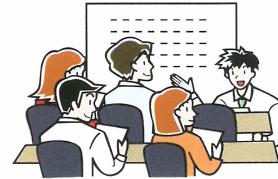
第4号

宇美町教育委員会

3つの輪

宇美町CSニュース

〈第1回調査研究会議を開催〉



7月23日午後7時より、宇美町役場において、第1回『調査研究会議』を開催しました。調査研究会議は、文部科学省より宇美町に委託された事業です。「CS（コミュニティ・スクールニ地域立学校）の望ましい運営の在り方」に関して調査研究し、国のCS推進事業に寄与するのが目的です。

今回の『調査研究会議』では、次の3つのことを話し合いました。

まず最初は、（本年度から、それぞれの中学校区ごとに一つにまとまって大きなCSを形成し、子どもの『共育』を推進することになりましたが、）それぞれの中学校区が、どのような児童・生徒像を目指し、どのように実践していくかと計画しているのかについての情報交換を行いました。（詳しい内容は、本通信の2、3、4ページに掲載しています。）



【各中学校区の説明】



次に、『中学校区CS委員会の望ましい推進の在り方』という議題で、“熟議”を行いました。熟議の中で出されたCSの成果は、中学校区単位で連携して育む児童・生徒像（ふるさとを愛する子など）や具体的な児童・生徒・大人の行動目標（あいさつあふれる地域づくりなど）が明らかになってきたということです。また、課題としては、①CSのよさを、一般の地域住民や保護者が感じる機会が少ないこと、②各小中学校でCSの実施年数が違うので、中学校区のCSへ、スムーズに移行しにくい部分があること、③委員が入れ替わっても機動力が落ちないシステムづくりが必要であること、などがあげられました。3番目は、これらの課題の改善策も話し合いました。①に対しては、広報活動や啓発活動を熱心に実施していくこと、CSのよさを実感していただくために、目標としている子ども像の具現化を図ること、②に対しては、まずは、各小中学校単位のCSを充実させ、次に小・小連携、さらに中学校区単位の小中連携へと拡充を図ること、③については線という側面（日常的な挨拶運動など）と、点という側面（学校行事や地域行事の協働など）の両面から推進を行いシステム化を図ること、などがあげられました。

最後に、講師の森保之先生に指導をいただきました。CS推進には3段階（第1が各学校単位のCS、第2が小中連携を一部に組み入れたCS、第3が小中連携を全面的に生かしたCS）であること、そして、小中連携の推進には、①共通性（あいさつ、クリーン作戦等）、②段階性（外国語カリキュラム、家庭学習の進め方等）、③相互性（小中合同の学校行事等）、④適応性（小学生の中学校体験入学等）という“4つの着眼点”があるということを教えていただきました。



【森保之先生による指導助言】

わたしたちの「3つの輪」～各中学校区の実践紹介～

各中学校区における本年度の「小中連携：コミュニティ・スクール推進事業」に関する計画案が立案されました。その内容を、①宇美中学校区、②宇美南中学校区、③宇美東中学校区の順で紹介いたします。



宇美中学校区

宇美中学校区（宇美中、宇美小、井野小）コミュニティ・スクール運営委員会では、「**あいさつあふれる校区づくり**」を推進するために、学校、家庭、地域が協働して取り組む目標や、それぞれに取り組む内容について協議してきました。

本年度は、「あいさつあふれる宇美中学校区づくり」という目標を実現するために、次のような**3つの手立て**を駆使して進めて参りたいと考えています。



あいさつあふれる宇美中学校区



手立て1



あいさつあふれる日の設定

毎月1日と15日を、宇美中学校区の「あいさつあふれる日」といたしました。学校、家庭、地域で連携し、あいさつあふれる日 にしたいと思います！

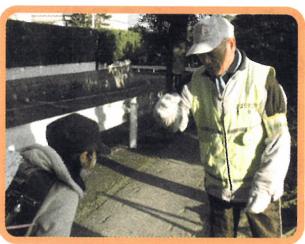


手立て2



あいさつ隊の交流

宇美中、宇美小、井野小のそれぞれの学校の児童・生徒のあいさつ隊が交流します。これは、小学校の児童が中学校へ進学する際に、違和感なく、よりスムーズに進学できる手立てにもなっています。



手立て3



様々な情報発信の工夫

3小中学校連携による宇美中学校区CSの取り組みを保護者や地域の方々に情報発信していきます。そして、子どもたちの豊かな学びを実現するとともに、家庭・地域の絆を強めていきます。

「あいさつあふれる宇美中学校区」が実現したとき、子どもたちはもちろんですが、地域に住む大人の皆様も、**お互いを思いやる心・やさしさあふれる心** を存分に發揮できる校区に成長するであろうことが期待されます。そして、**自分のふるさとに誇りと愛着をもつ心・ふるさとを愛する心** が、一層、醸成されるのだと思います。

宇美南中学校区

共育目標・重点目標

<p>宇美南中学校区(宇美南中・原田小) CS委員会の共育目標は「地域を愛し、地域を担う児童・生徒」の育成です。本年度の重点目標を「宇美町に貢献する知力とコミュニケーション力をもった児童生徒の育成」とし活動を推進しています。目標達成のための具体的な取組を委員会で話し合った結果、本校区の特徴である「1小1中」を生かして学校経営方針を関連させ、「家庭学習の充実」・「あいさつ運動の推進」「防災訓練・文化発表会の合同実施」の3点を取り組むことにいたしました。</p>	<p>九年間を通じて 小中一貫教育</p>	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tbody> <tr> <td style="width: 33%; padding: 5px;">学びの習慣づくり <small>字のり手書き 高橋カリキュラム作成 (原田・宇美)</small></td><td style="width: 33%; padding: 5px;">心の居場所づくり <small>小中・地域連携による あいさつ運動</small></td><td style="width: 33%; padding: 5px;">地域を担う活動づくり <small>合同防災訓練 文化発表会</small></td></tr> <tr> <td style="padding: 5px;">家庭学習</td><td style="padding: 5px;">あいさつ運動</td><td style="padding: 5px;">防災訓練 文化発表会</td></tr> <tr> <td style="padding: 5px;">確かな学びづくり <small>宮澤学習の手書き 片山カリキュラム 高橋カリキュラムづくり</small></td><td style="padding: 5px;">豊かな心づくり <small>児童会・CS合同 あいさつ運動</small></td><td style="padding: 5px;">健康・安全づくり <small>CS合同連携訓練</small></td></tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center; margin-top: 10px;">原田 小 学 校</p>	学びの習慣づくり <small>字のり手書き 高橋カリキュラム作成 (原田・宇美)</small>	心の居場所づくり <small>小中・地域連携による あいさつ運動</small>	地域を担う活動づくり <small>合同防災訓練 文化発表会</small>	家庭学習	あいさつ運動	防災訓練 文化発表会	確かな学びづくり <small>宮澤学習の手書き 片山カリキュラム 高橋カリキュラムづくり</small>	豊かな心づくり <small>児童会・CS合同 あいさつ運動</small>	健康・安全づくり <small>CS合同連携訓練</small>
学びの習慣づくり <small>字のり手書き 高橋カリキュラム作成 (原田・宇美)</small>	心の居場所づくり <small>小中・地域連携による あいさつ運動</small>	地域を担う活動づくり <small>合同防災訓練 文化発表会</small>									
家庭学習	あいさつ運動	防災訓練 文化発表会									
確かな学びづくり <small>宮澤学習の手書き 片山カリキュラム 高橋カリキュラムづくり</small>	豊かな心づくり <small>児童会・CS合同 あいさつ運動</small>	健康・安全づくり <small>CS合同連携訓練</small>									



家庭學習

原田小学校では6月の日曜参観の際に、「家庭学習の手引き」について保護者へ説明を行いました。また、南中学校では「学びのてびき」を作成し、4月の各教科のオリエンテーションの際にセージも内容として盛り込むことにより、保護



あいさつ運動

あいさつ運動は、小中それぞれで行われてきましたが、本年度は、毎月第1水曜日を小中合同あいさつ運動の日と位置付け、可能な限り合同でのあいさつ運動を行っています。今後は、地域であいさつができる児童・生徒を目指すために、日常的な地域・保護者の参加を呼びかけたり、小中の児童会・生徒会のあいさつ交流を行ったりしながら、それらの取組を広報することによって、あいさつ運動の充実を図っていきたいと考えています。



防災訓練・文化発表会

宇美東中学校区

宇美東中学校区（宇美東中、宇美東小、桜原小）では、中学校区で目指す児童・生徒像を『他の人にに対して感謝と思いやりの心をもつ児童・生徒』とし、今年度は「あいさつ」と「家庭学習」の2点に絞って、連携して取り組んでいくことにしています。

まずは「あいさつ」ですが、すでに各小中学校ごとに以前から実践している内容です。

東中学校では、生徒会が毎朝あいさつ運動を実施しています。PTAも毎月1回、当番の保護者が正門に集まって運動を展開しています。

東小学校では、CSあいさつ部会の会員が中心になり、保護者ボランティアや教職員、児童会と連携してあいさつ運動を行っています。

桜原小学校では、毎月1回、地域ボランティアの方々と担当児童が正門に立ち、元気な声であいさつ運動を行っています。同時に、この日は「校区美化運動の日」でもあり、子どもたちは登校途中に通学路上でごみ拾いを行い、学校で待ち受けるCS環境部会員に手渡しています。回を重ねるごとに子どもたちには『学校だけでなく自分が住む地域も自分たちの手できれいにしよう』という意識が育ちつつあります。

これらの取組を生かしながら、今年度は、東中学校の生徒が2小学校に出向き、小中連携での『宇美東中学校あいさつ運動(第1回)』を、9月10日(火)に行う予定にしています。

二番目の「家庭学習」については、小学校から自学の習慣の定着を図り、中学校につないでいこうと考えています。具体的には、現在各小中学校で取り組んでいる自学ノートを通した家庭との連携強化と、学力向上の基礎となる基本的な生活習慣の定着につながる「ノーメディア運動」の推進を考えています。

このように、東中学校区では、3小中学校の学校・家庭・地域が、これまでの結び付きをさらに強化し、『宇美東中学校区を愛する子どもたち』を育てていくつもりです。



【宇美東中学校のあいさつ運動(生徒会)】



【宇美東小学校のCS部会のあいさつ運動】



【桜原小学校の校区美化運動】

編集後記

3つの「中学校区CS委員会」が本年度共通して掲げているのが、「あいさつあふれる町づくり」です。宇美町が、CSの推進により、挨拶いっぱいの町になり、ひいては住民の笑顔であふれる町になりますことを心より祈っています。

9月28日(土)には、地域や保護者のより多くの皆様に「CS」について知っていただこうという目的で、各小中学校で(南中学校と原田小学校のみ合同開催)「CSフォーラム」が開催されます。多数のご参加をお待ちしています。

宇美町教育委員会学校教育課

宇美町宇美5丁目1番1号

電話 934-2245

FAX 933-9211

E-mail : gakkou@town.umi.lg.jp